

第 121 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和 4 年 3 月
 - 2 開催場所 アンケートによる書面開催
 - 3 委員総数 10 名、出席（回答）委員数 8 名、欠席委員数 2 名
- 出席委員：館石晃一、白井萌以、深田真弓、小原健、川口正樹、鈴木なつみ、石田浩二（代理：久能木孝一）、さいとう真由美

欠席委員：宮下睦史、高橋祐介

放送局側出席者 山崎浩一、金井周平

- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
- 5 議事 番組へのご意見

◆対象番組：『伊豆の音風景』

- ・放送期間 令和 4 年 1 月～3 月 水曜日 午前 9 時～（5 分間）
- ・放送日（当社制作分）1 月 26 日、2 月 23 日

◆番組概要：

伊豆半島ジオパーク推進協議会の協力で「音」で伊豆の魅力を発信するミニ番組。伊豆地域のコミュニティ FM5 局（「FM IS」、「エフエム熱海湯河原」、「エフエム伊東」、「FM いずのくに」、「エフエムぬまづ」）共同企画。

○委員からの意見

- ・「音」で伊豆の魅力を伝えるという面白い企画で、内容もすべてとても良かった。
- ・ FM 5 局がそれぞれ制作しているので、それぞれの局の特色が出ていたと感じた。
- ・ # 1 ～ # 8 までの内容を全て聴いたが、最初の放送では自然の音のパートが多かったが、途中からインタビューやより深く地域等の説明パートが増えたことにより「音」から風景の情報を多く聞き入れることができ、回を重ねるごとに内容が良くなっていると感じた。
- ・ 一番印象に残ったが # 5 エフエムぬまづの大瀬崎の神池の内容だった。全体的にドキュメンタリーのような内容に一番引き込まれた。
- ・ # 4 熱海花火の紹介では花火の音が山に反響して迫力ある花火が伝わって全体的にとっても良い内容だった。
- ・ ラジオの企画の時点ではなかなか難しかったとは思いますが、今後機会があれば、「職人も日本一と絶賛」の説明があったので、職人さんの生の声や観光客からの感想があればより内容が入ってくると思う。
- ・ # 8 熱海のカモメの紹介について、カモメの鳴き声を流すことで、すぐに海の景色が出てきた。野鳥研究家の方からインタビュー形式で、カモメの種類や寝床など初めて知ることが多く内容としてとても聞きやすく良かった。

#04_熱海上花火大会について

- ・ナレーションや音楽ではなく、花火の音で始まるのが、より臨場感があって良かった。
- ・熱海海上花火大会の歴史や概要の説明もあり、非常にわかりやすかった。熱海市民でも意外と知らない知識があったと思う。
- ・今回流している花火の音は、いつ開催した時の音なのか教えてほしかった。

#08_熱海のカモメについて

- ・動物好きとしては非常に興味がわく内容だった。昨今の動画サイトでは、動物の動画が流行しているので、良いと思う。
- ・花火やイベントではなく、熱海の動物（カモメ）という、また別の観点から熱海の魅力を伝えているのが非常に良かった。また放送してほしい。

伊豆の音風景全般について

- ・5感で得られる表現を、音だけに特化したプログラムは面白い取り組みだと思った。
- ・限られた時間の中で、内容を集約しての放送ではあるため大変だったことと思う。

#04_熱海上花火大会について

- ・テーマが「熱海海上花火大会」ということで、私が現場での鑑賞に慣れていることもあり、クライマックスでは、「大空中ナイヤガラ」打ち上げ前にナレーションが入るので、そのような前振りの演出を入れるとわかりやすいと感じた。

#08_熱海のカモメについて

- ・室伏友三氏にカモメの種類、生態などのインタビュー形式はわかりやすかった。
- ・カモメの声が少なく感じた。熱海で7種が見られるのであれば、代表的なカモメ、変わった鳴き声のカモメなどのナレーションの演出があっても良かったと感じた。
- ・音とともに、伊豆について説明するという今回の企画は、地元のいいところを紹介するという意味でも良い企画だと思う。
- ・番組では、花火やカモメの鳴き声がとてもクリアに聴けるように番組が作成されていたので、リスナーが番組を聴いて興味を持ち、紹介された所などに行ってみようと思ってもらえれば良いと思った。
- ・番組内でリスナーからの題材を募集していたので、今後は色々な音の投稿が寄せられ地区紹介に限らず面白い音なども紹介できる様になるなどラジオ番組の魅力を広げていければ良いと思う。
- ・他局の制作と聞き比べて情報量が多くアナウンサーさんがしゃべりすぎ。
- ・大変失礼ですが、アナウンサーさんの声のトーンが高く「音」がよく聞こえなかった。
- ・純粹に、音だけを聞かせるパートが少ないように感じた（臨場感が伝わって

こない)。

- ・伊豆ジオサイトの説明紹介をしながら、様々な音風景を届ける、というラジオならではの臨場感が伝わってきた。

- ・#08_熱海のカモメは、説明が少し長く「音」が少なく感じた。放送の時間枠があるので難しいとは思うが、もう少し自然の音を聴いていたいと感じた。

- ・他局の「浄蓮の滝」では、「只今浄蓮の滝の」音風景をお聞きいただいております」が繰り返され少し耳障りだった。(ザーという音なので仕方ないと思うが)編集は大変と思いますが、音楽を合わせることでもっと素敵になるのでは？

- ・良い企画なので、時間枠が長くなると良い。湯河原にも来てほしい。

- ・元々音のみで発信しているラジオで、地域の魅力を音で伝えるのは、地域に根付いたFM熱海湯河原ならではの番組だと思うので、とてもいい企画だと思う。また、テレビ番組で音をメインとした短い番組を見たことがあるが、テレビの場合は映像があり、その場面を想像しないで聞いてしまうが、ラジオの場合は音のみで聞く人によってその場面を想像して聞くことができるので、それもいいと思った。

- ・番組の素材として使う音の情報提供を、沼津視覚障害特別支援学校に依頼したとあるが、目の不自由な方が普段聞こえている音をリスナーに体験してもらえるので、いい取り組みだと思った。

- ・好みの問題かもしれないが、花火大会の回は少しナレーション音声が大きく感じた。特に素材の紹介の時、後ろで流れている素材の音と、ナレーション音声のバランスがあまりよくないように感じた。

- ・花火大会の回は、最後に観客の拍手や声が聞こえて、会場の雰囲気を感じ取ることができていいと思った。

- ・カモメを特集している回は、特に新鮮に感じた。あまり熱海に動物のイメージがなく、カモメがいることは知らなかったので、地域の魅力の再発見につながっていると思う。実際に現場で収録していて、さらに現場の雰囲気を感じ取ることができるので、リスナーの想像力も膨らんでいると思う。

- ・熱海の海の特徴やカモメなどの説明を交えていて、その上で音風景を聞くことができるので、番組冒頭で聞いた時とは違う視点で楽しめると思う。

#04_熱海上花火大会について

- ・バックの花火音がメインなので、ナレーションはもう少し静かなトーンで話された方が良かったと思った(花火大会時の会場アナウンスのようだったので)。

#08_熱海のカモメについて

- ・室伏先生による鳥の説明が興味深かった。

- ・同氏による熱海の鳥について掲載された冊子を読んでいたのがFMでももっと別の鳥の説明も聴きたくなった。

全体を聴いて

- ・「音で伊豆半島の魅力を伝える」というとても良い試みだと思った。

- ・ 5分間なので集中して聴くことができる。
- ・ 5分間なので1日2~3回放送してもいいのでは（朝・夕方など）
- ・ 同企画は3月迄とのことだがFM熱海湯河原独自で様々な音を取り上げていくコーナーがあっても面白いと思った。

《局から》

みなさまから貴重なご意見ありがとうございました。
今後の番組作りに反映させていきたいと思えます。